

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 芳坂 貴弘 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
遺伝暗号を拡張した人工タンパク質合成システムの開発と応用
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目 (先端) 又は研究支援科目 (融合) の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
遺伝子工学・タンパク質合成・有機合成・蛍光分析などに関する専門的な知識と実験技術を修得することができます。また研究活動を通じて、実験計画の立案・関連研究の調査・実験データの取得と分析・研究成果のまとめとプレゼンテーション、に至る一連の研究プロセスを学ぶことができます。これらの能力は、技術者・研究者としていずれも必要不可欠なものです。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
人工タンパク質に関連した研究テーマに対して、実験を通じて新たな成果を挙げるとともに、その研究プロセスを修得することを目標としています。具体的には、各自の研究テーマに対して、実験を試行錯誤的に繰り返す過程を通じて、実験計画の立案、結果の解釈と問題点の把握、次の実験計画へのフィードバック、などを独力で遂行できる能力を鍛錬します。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : 日常的な研究室活動は長時間の実験が中心となります。各自で自主的に規律あるスケジュール管理が求められます。 <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究室ゼミ (週1回程度) では、定期的に研究報告会を開催して進捗状況の確認と指導・助言を行うとともに、雑誌会を通じて当該分野の先端研究の実例を学びます。 <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 研究成果を学会等で発表する機会を積極的に設けます。
5. 年間スケジュール / Annual Schedule
本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
・ 研究室内新入生研修(4月または配属後随時) ・ 学会参加、発表 (例: 分子生物学会 12月、日本化学会 3月) ・ 研究室内研究成果発表会 (2月または修了前随時)